

\*\*\*\*\*2008.11.28\*\*\*\*\*

CGL NEWS III Vol.16

Conference on Green Logistics in Japan

<http://www.logistics.or.jp/green/>

\*\*\*\*\*

『CGL NEWS III』は、第3期環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信しております。

<目次>

1. 第7回グリーン物流パートナーシップ会議 参加受付開始  
(グリーン物流パートナーシップ会議)
2. 第16回「エコレールマーク」の認定について(国土交通省)
3. 大気中の主要温室効果ガス濃度は過去最高値(気象庁)
4. 第5回エコプロダクツ大賞の結果について  
(エコプロダクツ大賞推進協議会)
5. ロジスティクス環境会議関連
  - ・CGLジャーナルIII 第1号発刊
  - ・第2回企画運営委員会開催報告

★-----  
【12月19日開催】第7回グリーン物流パートナーシップ会議参加受付開始  
(グリーン物流パートナーシップ会議)

★-----  
グリーン物流パートナーシップ会議では、12月19日(金)に「第7回グリーン物流パートナーシップ会議」を開催いたします。今回の会議では、推進決定された事業の中から特に優良であった事業者に対して大臣表彰等を行います。さらに、優良事業の内容について、表彰を受けられた方々からそれぞれの取組内容をご紹介いただく予定です。本日14時よりグリーン物流パートナーシップ会議ホームページ上で参加受付を開始いたしました。皆様の御参加をお待ちしております。

■開催日時 2008年12月19日(金) 14:00~16:00  
(開場 13:30)

■会場 経団連会館14階 経団連ホール  
東京都千代田区大手町1-9-4

(<http://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/kaikan/map.html>)

■対象 グリーン物流パートナーシップ会議の会員

■参加費用 無料

■申込定員 400名(先着順)

■申込方法 グリーン物流パートナーシップ会議のホームページよりお申し込みください。

[http://www.greenpartnership.jp/active/new\\_meeting.html](http://www.greenpartnership.jp/active/new_meeting.html)

\*なお、本メールに返信いただきましても、受付できませんのでご了承下さい。

★-----  
第16回「エコレールマーク」の認定について(国土交通省)

★-----  
エコレールマーク制度は、地球環境に優しい鉄道貨物輸送を一定以上利用している商品又は企業に対して、「エコレールマーク」の認定を行い、マークの表示によって

消費者に判断基準を提供する制度です。

今回、第16回「エコルールマーク運営・審査委員会」(委員長 苦瀬博仁(くせひろひと)、東京海洋大学教授)において、エコルールマークの認定商品として6件、認定企業として4件が新たに認定されました。

今回の認定を受け、認定商品は合計で26件(31品目)、認定企業は47件となりました。

詳細は、国土交通省ホームページをご参照下さい。

[http://www.mlit.go.jp/report/press/tetsudo02\\_hh\\_000004.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/tetsudo02_hh_000004.html)

★

-----  
大気中の主要温室効果ガス濃度は過去最高値(気象庁)

★

-----  
世界気象機関(WMO)は、世界中で観測される温室効果ガスの濃度を毎年とりまとめ、温室効果ガス年報として発表しています。気象庁は、WMOの温室効果ガス世界資料センター(World Data Centre for Greenhouse Gases: WDCGG)を運営して世界中の観測データを収集・解析しています。

本年報の第4号(11月25日発表)によると、大気中の代表的な温室効果ガスである二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)、メタン(CH<sub>4</sub>)及び一酸化二窒素(N<sub>2</sub>O)の世界平均濃度は、これまでの最高となったことが分かりました。なかでもメタンは、近年増加傾向が頭打ちになっていましたが、2007年には1998年以来の高い増加量が見られ、2003年に記録した最高濃度を上回りました。また、二酸化炭素も引き続き高い増加傾向を維持しています。

詳細は、下記気象庁ホームページをご参照下さい。

[http://www.jma.go.jp/jma/press/0811/25a/ghg\\_bulletin\\_1125.html](http://www.jma.go.jp/jma/press/0811/25a/ghg_bulletin_1125.html)

★

-----  
第5回エコプロダクツ大賞の結果について(エコプロダクツ大賞推進協議会)

★

-----  
「エコプロダクツ大賞」は、環境負荷の低減に配慮したすぐれた製品・サービス(エコプロダクツ)を表彰することを通じて、それらに関する情報を需要者サイドに広く伝えるとともに、エコプロダクツの供給者である企業等の取り組みを支援することで、わが国におけるエコプロダクツのさらなる普及を図ることを目的に、2004年創設されたものです。

今回、エコプロダクツ大賞推進協議会は、「第5回エコプロダクツ大賞」の審査結果を発表し、24件を表彰することが決まりました。

環境会議メンバー企業の製品、あるいは物流に関連するサービス等もございますので、お時間のあるときに下記ホームページをご参照いただければ幸いです。

[http://www.gef.or.jp/ecoproducts/5th\\_result/index.htm](http://www.gef.or.jp/ecoproducts/5th_result/index.htm)

★

-----  
【ロジスティクス環境会議】  
CGLジャーナルⅢ 第1号 発刊のお知らせ

★

ロジスティクス環境会議では、環境会議メンバーの皆様に対して、本CGLニュースの他に、「CGLジャーナル」という冊子媒体で活動状況等の情報提供を行っておりますが、今回、その第1号が発刊の運びとなりました。第1号では、環境会議メンバーの皆様にご協力いただきました「省エネ法実態調査結果の概要」を掲載しております。特に今回は、「省エネ法を知らない人でも概要が分かる」ことをねらいとして作成いたしましたので、広く皆様にご参照いただければ幸いです。なお、冊子版につきましては、環境会議メンバーの皆様宛にご郵送させていただきますので、ご高覧いただければ幸いです。また、PDF版は下記ホームページに掲載しておりますので、こちらも合わせてご活用下さい。

<CGLジャーナルⅢ 第1号>

<http://www.logistics.or.jp/green/info/cgljournal.html>

★

-----  
【ロジスティクス環境会議】  
第2回企画運営委員会 活動報告

★

第2回企画運営委員会が11月20日(木)に芝パークホテル(東京都港区)で開催されました。当日は、研究会、委員会の活動内容等を中心とした審議が行われました。当日の資料等を下記URLに掲載しておりますので、ご関心のある方は、ぜひご参照下さい。

<http://www.logistics.or.jp/green/shiryo/index.html#02>

\*\*\*\*\*CGLNEWS Ⅲ 配信について\*\*\*\*\*

- 本メールは第3期ロジスティクス環境会議  
代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただいている方に配信しております。(メールの登録のある方のみ)
- 発信元: 社団法人日本ロジスティクスシステム協会
- お問い合わせ、配信停止・変更は: [cgl@logistics.or.jp](mailto:cgl@logistics.or.jp)  
(C)CGL NEWS All Rights Reserved.

\*\*\*\*\*